ソフトアイスバッグ（TPU）

取扱説明書

2014 年 10 月 30 日改訂

村中医療器株式会社

はじめに

この度は、ソフトアイスバッグ（TPU）をご購入いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、ソフトアイスバッグ（TPU）の正しい取扱方法について説明しています。

ソフトアイスバッグ（TPU）を正しくご活用いただくために、ご使用の前に必ず本書をお読みください。

※お読みになった後は、お使いになるときにいつでも見られるよう、大切に保管してください。

目次

1. 安全上の警告・注意 1
2. 製品概要 2
3. 一般的な使用方法とその注意事項 3
4. 清掃、保管方法に関する事項 4
5. 保守点検に関する事項 4
6. アフターサービスとその連絡先に関する事項..... 4

1. 安全上の警告・注意

使用する前に、この「安全上の警告・注意」を、よく読んで、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全かつ適正に使用して、使用者等への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※ 危害や損害の大きさと切迫の程度を明確にするため、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の二つに区分して示しています。

図記号の例	
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うことが想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。
	禁止（してはいけないこと）を示します。
	強制（必ず守ること）や指示を示します。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

	1. 本品は身体や患部を冷却したり、温めたりするために用います。それ以外の目的で使用しないでください。 2. 凍傷又は熱傷につながるおそれがありますので、長時間の連続使用は避けてください。短時間の使用においても、過度な温度での使用は避けてください。 3. 使用中に不快感があった場合又は皮膚に異常を生じた場合は直ちに使用を中止してください。
	皮膚に直接触れますと、体質によっては、かゆみ・かぶれ・発疹等をおこすことがあります。

注意

	1. バッグに重いものを乗せる、あるいは鋭利なものを接触させることは避けてください。 2. 本品にピンホール、傷又は破損がある場合は使用しないでください。
	1. 室温で使用してください。 2. 室温とバッグとの顕著な温度差からバッグ表面に結露が発生する場合があります。タオル等で拭ってご使用ください。

2. 製品概要

身体や患部を冷却したり、温めたりするのに用います。サイズ・タイプを選択してご使用下さい。

ソフトアイスバッグ

ソフトアイスバッグ 広口タイプ

注文コード	品番	商品名	容量 (mL)	サイズ (mm)	挿入口 (内径mm)
502-028-21	FB-306B-JP-046	ソフトアイスバッグ,小,スター,TPU	約 600	φ150	45
502-028-22	FB-309B-JP-046	ソフトアイスバッグ,中,スター,TPU	約 1800	φ210	45
502-028-23	FB-311B-JP-046	ソフトアイスバッグ,大,スター,TPU	約 3000	φ250	45
502-028-24	JP-046-001	ソフトアイスバッグ,広口タイプ,中,ブルー,TPU	約 1800	φ210	60

材質）バッグ表面：ポリエステル　バッグ内面：TPU（熱可塑性ポリウレタン樹脂）
　　キャップ：ポリプロピレン

別売品

固定ベルト

広口タイプ用固定ベルト

注文コード	品番	商品名	幅（mm）	長さ（mm）
502-028-10	BD-001	アイスバッグ用固定ベルト	105	720
502-028-25	BD-004-N	ソフトアイスバッグ,広口タイプ用固定ベルト	95	640

材質）SBR(スチレン･ブタジエンゴム)

3. 一般的な使用方法とその注意事項

1) バッグの操作方法

① バッグ上部のキャップ下の金属部分を片手で握り、もう片方の手でキャップを反時計方向に回して外します。

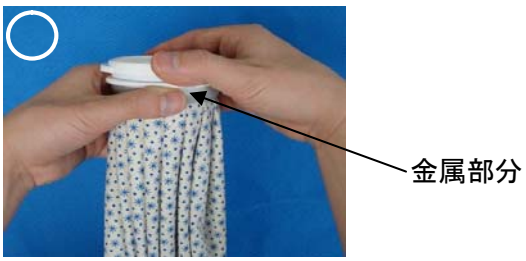
② 冷 バッグ挿入口から冷たい水道水、又は氷を入れてください。

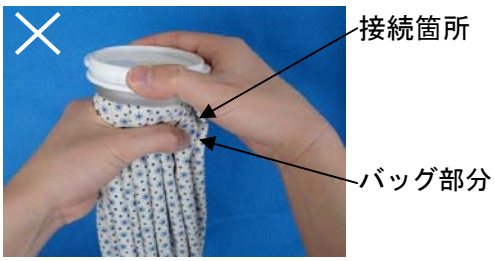
温 バッグ挿入口から暖かいお湯（50℃～60℃）を入れてください。

③ 適量の目安は、バッグ容量の 3 分の 2 です。
④ キャップを時計方向に回して閉めます。
⑤ バッグを逆さにして漏れがないか確認してください。
⑥ バッグと身体や患部との間にタオル等をはさんで接触温度や接触面の範囲を調整してください。
⑦ 身体や患部に留置します。

【キャップの開閉方法】

必ずキャップ下の金属部分を握って開閉してください。バッグ部分を握って開閉を行うと、金属部分とバッグ部分の接続箇所が破損し、水漏れが生じるおそれがあります。





警告

	冷	氷のうとして使用する場合、水道水又は氷以外のものを入れないでください。

注意

	冷	バッグ内で氷をくだいたり、挿入口に無理やり大きな氷の塊を押し込んだりしないでください。
	温	お湯を使用する場合には、沸騰した熱湯をバッグに注入しないでください。
	冷 温	1. バッグに氷、水道水、お湯を入れるときは、バッグが転倒しないよう必ず手で支持してください。また、誤って手にかからないようにしてください。 2. バッグを持つときは、表面の温度を確認してください。
	冷	けが等による炎症や腫脹に使用される場合は、約 20 分対象の患部に当てて約 1 時間半程度間隔をおくという操作を繰り返して使用されることを推奨します。
	温	留置する前に身体や患部の体温を確認してから留置してください。留置時間は一回あたり、20 分程度を目安にしてください。

2)　固定ベルト（別売品）の操作方法

〈アイスバッグ用固定ベルトの場合〉

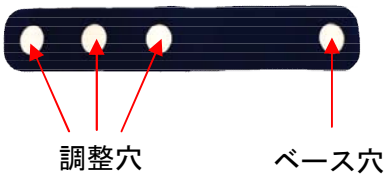
①　キャップ部分にベルトの穴を差し込んでください。

②　バッグを冷却したい又は温めたい患部に当てて、マジックテープでベルトをしっかりと固定してください。

〈広口タイプ用固定ベルト〉

①　まず、キャップ部分にベース穴を差し込んでください。

②　次にバッグを冷却したい又は温めたい患部に当てて、キャップ部分に選択した調整穴を差し込んでしっかりと固定してください。



4.　清掃、保管方法に関する事項

1)　中身を捨て、じゅうぶん乾燥させてください。
乾燥は直射日光にあてるのではなく、室内で乾燥させてください。

2)　表面の汚れがひどい場合は中性洗剤を使用して手洗いするか、アルコールで清拭してください。

3)　キャップの裏側にリング状の水漏れ防止用パッキンがついています。水漏れの原因になりますので取り外した際は必ず元通りに取り付けてください。

4)　清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管してください。

5)　室温で保管してください。直射日光や熱にさらさないでください。

6)　使用期限：製造日から 3 年［自己認証データによる］。

5.　保守点検に関する事項

使用前に、汚れ・ピンホール・傷・破損・変形等がないか点検してください。

6.　アフターサービスとその連絡先に関する事項

販売元：村中医療器株式会社
〒594-1157　大阪府和泉市あゆみ野二丁目 8 番 2 号
TEL　0725-53-5546　　http://www.muranaka.co.jp